

府中市はオーストラリアのホストタウンです  
**AUSTRALIA & FUCHU**



Photo: Tourism Australia, Sean Scott Photography

スポーツ外交を進めるオーストラリア。2019年から2020年にかけて、日本での世界的スポーツイベントの開催に併せ、日本とオーストラリアの交流をさらに活発にしようとして、駐日オーストラリア大使館は、スポーツ外交をテーマにしたキャンペーンである「AUS+RALLY」(オーストラリー)キャンペーンを開始しました。府中市もこの取組に賛同しており、オーストラリア大使館より、「Friends of Australia」として公認されています。

なお、キャンペーン名「AUS+RALLY」は、国名のオーストラリアと「チーム・オーストラリア」に声援を贈る際のかけ声(RALLYING CALL)を掛け合わせています。

**アボリジニ**

オーストラリアの先住民族であるアボリジニは、18世紀にヨーロッパ人が入植する遥か以前から、厳しい気候に順応しながら、土地や環境との深いつながりのなかで伝統的な生活を営んできました。現在、大半のアボリジニは都市部に住んでいますが、内陸部や遠隔地のコミュニティで伝統的な生活様式を維持している人々もいます。



Photo: Tourism Australia

「アボリジニ」とは、後に渡来したヨーロッパ人が名付けた呼び名です。

**オーストラリアの情報**

国名	オーストラリア連邦
首都	キャンベラ
面積	769万km <sup>2</sup>
推定人口	2,300万人
公用語	英語及び300以上の他言語

2019年8月現在

「オーストラリア」という言葉は、「南方の未知なる大陸」を意味するラテン語の「テラ・オーストラリス・インコグニータ」から来ています。ヨーロッパの探検家たちは、かつて南洋の海にがあると信じられた土地のことをこう呼んでいたそうです。

・首都キャンベラは、アボリジニの言葉で「集会の地」を意味します。

**国旗**

オーストラリアの国旗は、1901年、公募によりそのデザインが決定しました。3万件を超えるアイデアが集まり、元となったデザインを提案した公募者が5人いたため、彼ら5人全員が国旗のデザイン発案者と考えられています。その中には、当時14歳だった中学生もいるそうです。



イギリスの国旗・ユニオン・ジャック=イギリスとの歴史的關係と、オーストラリアがイギリス連邦の一員であることを示しています。

・「七綾星」=6つの州と特別地域の結合と統合を象徴しています。

・5つの白い星=南十字星を表しており、南半球にあるオーストラリアの地理的な位置を示しています。



**広大な国**

オーストラリアは世界で最も大きい島であり、大陸自体がひとつの国家をなしている唯一の国です。国土面積は、日本の約20倍で、世界第6位の広さを誇ります。



南半球に位置するので、1月に真夏が訪れます。

Photo: Tourism Whitsundays

**多様なオーストラリア人**

多民族・多文化主義政策がとられているオーストラリア。現在、200以上の異なる民族的背景を持つ人々が暮らしています。国民の約4分の1が海外生まれで、英語を母国語としない国民の割合も高く、学校教育の場では、そのような生徒を対象に専門の教師による英語の授業が行われているほか、社会人に向けた英語学習支援の仕組みもあります。

**食文化**

オーストラリアの食文化は、この国に移り住んできた人々が持ち込んだ、それぞれの異なった食文化に支えられ進化してきたため、歴史的に典型的なオーストラリア料理と呼ばれるものはありません。かつては、植民地の名残から、イギリス食文化の伝統を多く受け継ぐものですが、現在は、多彩な食べ物を味わうことができます。



Photo: Margaret River Gourmet Escape

バーベキュー文化が根付いているので、公園などの公共スペースの多くにバーベキューグリルが設置されています。

**国章**

オーストラリアの国章には、国を代表する動物(赤カンガルーとエミュー)、そして花(ゴールデン・ワトル(アカシア))が描かれています。



数ある動物のなかでも、赤カンガルーとエミューが選ばれたのは、これらが「後ろ向きに進めない」からという説があるそう。「前向きな国であるように」という願いが込められているのかもしれない。



# 府中市はオーストラリアのホストタウンです

## ホストタウンとは？

東京2020オリンピック・パラリンピックの開催をきっかけに、地域の活性化を推進するため、事前キャンプの誘致などを通じて大会参加国との人的・経済的・文化的な相互交流をはかる地方公共団体を「ホストタウン」として登録する国の制度です。

府中市は、2018年1月にオーストラリア野球連盟と東京2020オリンピック等に向けた事前キャンプに関する覚書を締結し、このことをきっかけに、同年2月、オーストラリアのホストタウンとして登録されました。これまで、ホストタウン事業として、野球を通じた青少年の交流事業、車いすバスケットボール代表チームのキャンプ受入れを実施しているほか、オーストラリアへの青少年派遣事業を予定しています。



●左からウィリアムズゼネラルマネージャー、高野市長 Photo:Tourism Australia

# AUSTRALIA @ FUCHU

Fuchu City as host town of Australia

## Baseball



## Wheelchair Basketball



## 東京2020オリンピックへの意気込み



オーストラリア野球連盟ゼネラルマネージャー  
グレン・ウィリアムズ氏

北京2008オリンピックへの出場権を惜しくも逃したときから、東京2020オリンピックを待ち望んできました。出場権をめぐってはとても厳しい戦いとなりますが、過去大会では好成績を残していますし、選手とチームに誇りを持っています。まずは出場権の獲得を目指し、獲得後は金メダル獲得に向けて準備を進めます。日本を含め多くの強敵がありますが、ベストを尽くして戦い、素晴らしいゲームができるよう努力します。



## 野球オーストラリア代表の事前キャンプ

オーストラリア野球連盟との覚書締結後、2018年2月下旬、オーストラリア代表チームが市内で初となるキャンプを実施。練習会場となったのは明治大学野球部のグラウンドと市民球場で、両日とも市民に公開されました。また、キャンプ中、チームは小学校を訪問し、児童たちと交流をしました。



## 野球オーストラリア代表

野球オーストラリア代表チームは、2019年8月現在、野球世界ランキングで国際大会に出場する76チームのうち7位につけており、粘り強いプレーで知られています。チームは、1996年のアトランタ、2000年のシドニー、2004年のアテネオリンピックに出場しており、アテネ大会では銀メダルに輝いています。

### 注目選手



#### トラビス・ブラックリー

東北楽天ゴールデンイーグルスでの在籍経験(2014年)もあるベテラン投手で、豊富な球種で、先発も中継ぎもこなすチームにとっては欠かせない存在。2018年の侍ジャパンとの強化試合では、先発し、無失点の好投。大舞台での経験も豊富で、監督・チームメイトからの信頼も厚い。



#### ロバート・グレンディング

2018年の侍ジャパンとの強化試合で唯一複数安打を放った、まだ若いながらも、大学・国内プロ野球で多くの経験を積んでいる選手。いずれ代表チームの中心となる長年に渡ってプレーすることを期待されている。

## 野球オーストラリア代表の東京2020オリンピックへの道

2019年8月時点でオーストラリア代表の東京2020オリンピック出場は決まっていません。2019年11月に開催されるプレミア12は、東京2020オリンピックの予選を兼ねて開催されるため、オーストラリア代表にとっても非常に重要な大会となります。東京2020オリンピック出場のためには、オーストラリア代表は、この大会で韓国・台湾を抑え、アジア・オセアニア地域で1位となる必要があります。なお、オーストラリア代表は、この大会に向けた事前キャンプを2019年10月下旬に府中市内で実施する予定です。



## オリンピックの野球

バルセロナ1992大会から正式競技として採用されて以降、北京2008大会まで実施。ロンドン2012・リオ2016大会では、正式種目から除外されるものの、東京2020大会で復活。過去大会では、8チームが出場できていましたが、東京2020大会では、6チームに絞られることになりました。次のパリ2024大会で野球競技が実施される可能性は低く、オリンピックで野球が見られるのは、今回の東京2020大会が最後かもしれません。

### 東京2020オリンピック 野球競技会場・日程

福島あずま球場  
2020年7月29日  
横浜スタジアム  
2020年7月30日～8月8日